| | | | チュートリアルセミナー会場 |
|---|-----------|-------------|---------------------------------------|
| ı | | 40.00000 | キャンパスプラザ京都 |
| ı | 1 | 13:00開場 | |
| | 日目 11月7日歯 | 13:30-15:00 | 総務省統計局における統計の利用促進に係る取組 辻元亮(総務省統計局) |

| | | A会場 E103 | B会場 E101 | C会場 E002 |
|---|----|---|---|---|
| 9:00受付開始 | | | EIUI | E002 |
| 9:30-9:40 | +- | 開会式 | | |
| ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | | 午前1A 学生研究発表費セッション1 座長: | 午前1B 学生研究発表賞セッション2 座長: | 午前1C 学生研究発表賞セッション3 座長: |
| 9:40-11:40 | 26 | 群逐次検定方式における対比較をもとにした多標本問題への拡張 富岡凜、原伶名、中村智洋(京都女子大学) | 20 呼吸動作のモデル化による非接触呼吸特徴量推定法の開発 渡邉葵、平田喜己、大草孝介(中央大学) | p V係数に基づく高次元ランダムベクトル間の相関検定 ~ランダムベクトル 数の場合への拡張~ 成田翔一、兵頭昌(神奈川大学)、西山貴弘(専修大学) |
| | 36 | 単調欠測データにおける多変量標本尖度の漸近的性質 山本大成(神戸薬科大学),兵頭昌(神奈川大学),首藤信通(神戸薬科大学) | 14 BERTを用いたトピックモデルによるアンケートデータの分析 南部和希, 山本由和(徳島文理大学) | 27 多標本問題における対照比較のための群逐次検定方式の検討 原伶名、富岡凛、中村智洋(京都女子大学) |
| | 40 | ランダム行列理論によるTransformer ベースモデルの軽量化 西川晃平、清水康希、橋口博樹(東京理科大学) | 51 不均衡二億テータに対するlogistic regression における安定的なベイズ推論 アルゴリズムの提案 石崎柊成 柳崎智隆, 田畑耕治(東京理科大学) | 18 心動作モデリングに基づく非接触ストレス評価法の開発 土谷睦月、渡邉葵、太田隆、大草孝介(中央大学) |
| | 22 | 内視鏡医の視線移動特徴が大腸腺腫発見率に与える影響の解析 蛯名こころ(中央大学)、石橋史明(国際医療福祉大学)、大草孝介(中央大学) | 39 Rパッケージ CARM:マハラノビス距離に基づく層別共変量適応的ランダム化 CHENFANGLU(大阪大学) | 38 共有潜在空間への埋め込みによるRNA velocityの群間比較について 久保幸平(同志社大学), 阿部格明(名古屋大学), 宿久洋(同志社大学) |
| | 50 | CGMデータを用いたクロスオーバー試験の階層ガウス混合モデリングによる治療効果推定 新川裕地、原めぐみ、川口淳(佐賀大学) | 15 Ā Test for Mean Parameters in Growth Curve Model with Intraclass Correlation Structure 林雄、九大安善 海民修 (宇宙 理科・学) | 24 elastic netを用いた行列分解型構造方程式モデリング 本田暁空, 山下直人(関西大学) |
| | 43 | 報酬報告。周初である。加工権(を国人主) 複数時点における連続的な処置変数の回帰不連続デザイン 長坂正一郎、紅野経(同志社大学) | | 8 罰則付き行列分解因子分析の提案 伊藤直道 岡田謙介(東京大学) |
| 11:40-13:00 | | A校舎 講堂 | 昼休み | |
| 13:00-15:00 | | 特別講演 オーガナイザー:出井豊二(京都女子大学)、栗原考次(京都女子大学) | | |
| 13:00-15:00 | | | | |
| 13:00-15:00 | | 藤島・栗岡重をか(右続わマナ学) 京の食文化 杉本節子(料理研究家) 京都文化財建造物 鶴岡奥慶(京都女子大学) 京都のオーパーツーリズムの現状 | | |
| | | | | |
| 13:00-15:00 | | | 休憩 | |
| | | 藤島・栗岡重をか(右続わマナ学) 京の食文化 杉本節子(料理研究家) 京都文化財建造物 鶴岡奥慶(京都女子大学) 京都のオーパーツーリズムの現状 | 休憩 午後1B 一般セッション1 産長: | 午後しC 企画セッシュパデータカフェ』 産長: |
| 15:00-15:20 | | 原の食文化 採生、期間を定信(自動力を主要) 原の食文化 杉本助子(料理研究家) 病部文化助理会物 範囲機能(新数セチン学) 「中級1人 一様(A 企画セッション1:産哲学におけるデータサイエンスの取組み オーガナイケー・優長・江西田武(恒野観楽株式会社) Personal Health Recordの標準化と判決用人向けて 活動一点、技術会」位数容数学技术会社) | 年級18 - 検むツラン1 産業: (本年) グループ化された角度データの一様性に関するRao検定 本下度紀、接続後、接着級化中央大学) | 企画セッションパデータカフェ』 座長: 6 開買周歴データの低次元マッピングによるコンビニ惣菜の売上傾向の可花 小西雄雞、組野晟矢、岩名一根、齊藤史哲(青山学院大学) |
| | | 原の食文化 核本部 (年) 理解を実(育動なエナ学) 京都文化財産途物 観測の製(完整女子大学) 京都のカーバーツーリズムの現状 大田漫 (俄國南勢)地区まちてく)協議会) 一様1A 企画セッション1:産哲学におけるデータサイエンスの取組み オーガナイザー・産長・北西由武(塩野艦製業株式会社) Personal Health Recordの標準化と利活用へ向けて 浜崎一見、株木能(塩野艦製業株式会社) 配管計とおけるデータサイエンスの取組み オーガナイザー・産長・北西由武(塩野艦製業株式会社) 人工知民技術によるリアルアールドデータ解析の効率化 人工知民技術によるリアルアールドデータ解析の効率化 | ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 企画セッションデー・タカフェ』 産長: 6 購買履歴データの低次元マッピングによるコンピニ惣菜の売上傾向の可払 <u>小西連輝、組野原友、岩名一帖、声郷史西(青山学院大学)</u> 32 Temporal Fusion Transformers 8円ルシ版元側版の予測 西村館・東部財命、森林平、谷下祐斗、山本由和(徳泉と理大学) 上地場別野楽味光ラーメン部様の分析による商品提案・食品レシートのラ |
| 15:00-15:20 | | 京の食文化 标本部子(科理研究) 京都文化的建筑常 京都文化的建筑常 類図典慶(京都女子大学) 京都のカーバーツーリスムの現状 大田貴 (俄國南動地区まちごくり協議会) 一様1A 企画セッション1:産管学におけるデータサイエンスの取組み オーガナイザー・産長・江西由武(塩野穀製業株式会社) Personal Health Recordの標準化と利活用へ向けて 浜田島、株木銀一(塩野穀製業株式会社) 原語製造成・発相高(SAS Institute Japan無式会社) 人工知能技術によるリアルアールドデータ解析の効率化 圏村率外、小糸直基(TIS株式会社) | 干後18 一般セション1 産長: | 企画セッションデー・タカフェ』 座長: 6 隣買履歴データの低次元マッピングによるコンピニ惣菜の売上傾向の可格 小西越野・組野級た、製名一根、声極少世(市山学院大学) 32 Temporal Fusion Transformersを用いた販売機数の予測 |
| 15:00-15:20 | | 原の食文化 核本部 (年) 理解を実(育動なエナ学) 京都文化財産途物 観測の製(完整女子大学) 京都のカーバーツーリズムの現状 大田漫 (俄國南勢)地区まちてく)協議会) 一様1A 企画セッション1:産哲学におけるデータサイエンスの取組み オーガナイザー・産長・北西由武(塩野艦製業株式会社) Personal Health Recordの標準化と利活用へ向けて 浜崎一見、株木能(塩野艦製業株式会社) 配管計とおけるデータサイエンスの取組み オーガナイザー・産長・北西由武(塩野艦製業株式会社) 人工知民技術によるリアルアールドデータ解析の効率化 人工知民技術によるリアルアールドデータ解析の効率化 | ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 企画セッショグデータカフェ』 産長: ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |

| | | A会場 E103 | B会場 E101 | C会場 E002 | | |
|------------------|---------------|---|---|--|--|--|
| | 9:30受付開始 | | | | | |
| | 10:00-11:30 | 午前1A 企画セッション2:アダプティブデザインの臨床試験への活用と将来展望 オーガナイザー:河合統介(ファイザー)・山本英晴(中外製薬) 産長:安藤友紀(PMDA)・山本英晴(中外製薬) | 午前1B 一般セッション2 座長: | 午前1C 一般セッション3 座長: | | |
| | | 「ICH E20:臨床試験のためのアダプティブデザイン(案)」の概要 - 規制当局の 視点から 高橋住権人(PMDA) アダプティブデザインでの治療効果推定に伴うバイアスに関する検討 | 19 戦評テキストに基づいたプロ野球の試合時間に影響を及ぼす要因の検出 育藤光法、原要実里、阿部雅大、高澤峻平、齊藤史哲(青山学院大学) 25 転倒動作のモデル化による省実験型転倒検知技術の開発 | 55 マイクロバイオームデータ解析におけるゼロ過剰モデルのパラメータ推定について マ 安藤優布、下川朝有(東京理科大学) 31 非線形な回帰モデルにおける誤談定に対する各種meta-learnerによる条件 | | |
| | | 田中勇輔(アステラス製薬) | 大草孝介(中央大学) | つき平均因果効果推定の頑健性比較 丹亮人、千羽敏史、町田親紀(MRI Research Associates) | | |
| | | ICH E20とアダプティプデザインに期待すること - アカデミアの視点から 坂巻顕太郎(順天堂大学) | 34 (OpenStreetMapで算出された距離指標に基づくマルチスケール地理加重回 帰 平岡弘丞、坂本亘(岡山大学) | 28 Bayesian sample-size determination for a single Poisson rate 張方紅(パイオジェン・ジャパン株式会社) | | |
| | | パネルディスカッション | 21 特徴量重要度に基づいたコロナ禍と地域構造が気分感情障害の関係性の分析 池亀颯太、赤塚昂希、齊藤史哲(青山学院大学) | 49 Semismooth Newton method for sparse optimization via DC regularizer 中山姆民(東京理科大学) | | |
| L | 11:30-12:50 | | 昼休み | | | |
| | 12:50-13:20 | ソフトウェア・デモセッション 座長: 計会シミュレーションを実現するシミュレータ S4 Simulation System | | | | |
| | | ~ 統計情報に基づく合成人ロデータの活用事例を中心に~ 蛸田住明(株式会社NTTデータ数型2.7元/) 「ヒトと人口(協能)による業務支革 ~ 塩野義製薬の挑戦~」 | | | | |
| 3 | - | 吉田祐樹(塩野義製工株式会社) | | | | |
| 日目 | 13:20-13:30 | 株式会社日立製作所 | 休憩 | | | |
| | 15.20 15.50 | 午後1A | 午後1B | 午後1C | | |
| 1 1 月 | 13:30-15:00 | 企画セッション3(一般社団法人ヘルスデータサイエンス学会共催):臨床予測モデル オーガナイザー:阿部貴行(京都女子大学)・手良向聡(京都府立医科大学) 座長:手良向聡(京都府立医科大学) | Tik IB 一般セッション4 座長: | ー般セッション5 座長: | | |
| 月 9 日 田 | | 臨床予測モデルを用いた共有型意思決定: ヘルスデータサイエンスの挑戦 手良向聡(京都府立医科大学) | 48 生成AIを活用した動画による数学学習支援アプローチの提案とその効果測定 稲村敬愛、渡邉佑子、平峰芳樹(株式会社QUICK),福澤克俊(株式会社三菱総合 研究所)、小野陽子(大菱女子大学) | 33 跡がんリスク推定のための局所空間自己相関モデルの性能比較 岡野可意,坂本亘(岡山大学) | | |
| (14) | | MRI陰性の男性における前立腺癌予測モデルの開発とノモグラムによる提示 堀口剛(京都府立医科大学) | 56 データコンペティション参加経験からみるデータサイエンス教育の課題と教育的 示唆 竹内光悦(実践女子大学) | 35 生存時間アウトカムにおける複合エンドポイントの解析手法について 値村直紀、長尾幸子、岡田法大、松島純之介、吉田征太郎(中外製業株式会社) | | |
| | | 区開打ち切りモデルを用いた日本人の糖尿病発症予測モデル 内藤あかり(京都府立医科大学) | 13 Apple Vision Pro のためのデータ可視化アプリケーションの AI 駆動開発 地道正行(関西学院大学)、宮本大輔(政策研究大学)、阪智香、永田修一(関西学院 大学) | 37 急性腎障害の長期予後に関するメタ回帰への多重補完法の応用 平野真太郎(エイツーヘルスケア株式会社)、阿部貴行(京都女子大学) | | |
| | | 乳がん予後予測モデル開発事例:エリブリン投与患者データを対象として 井桁正売(兵庫医科大学) | 17 COVID-19は、社会ネットワークに、どのような影響を与えたか? 一欧米の諸研究のサーベイと、主要な統計技法の解説一金田尚久(東京農業学) | 47 MMRMにおけるCohen's dの定義統一化に向けた検討 高橋祐策、吉田祐樹、北西由武(塩野義製薬株式会社データサイエンス部) | | |
| ŀ | 15:00-15:20 | 休憩 午後2A 午後2B 午後2C | | | | |
| | 15:20-16:20 - | 午後28 一般セッション6 座長: | 午後2B 一般セッション7 座長: | 午後2C 一般セッション8 座長: | | |
| | | 1 主成分分析(PCA)と因子分析(FA)を使い分ける方略 — PCA・普及FA・最小ランクFAからデータに適した分析法を選ぶ — 足立浩平(京都女子大学) | 7 クラスタリング後の回帰モデルを評価する選択規準の比較 高柳丈太郎、植木優夫(長崎大学) | 29 経時測定データに対する多重補完法 奥野羅(京都女子大学)、平野真太郎(エイツーヘルスケア株式会社)、川俣実憂、辻 来未(京都女子大学)、中川敦夫(聖マリアンナ医科大学)、阿部貴行(京都女子大 学) | | |
| | | 2 行列分解型確認的因子分析と構造方程式モデリングの再定式化 山下直人(関西大学) | 11 fuzzy c-平均法の加速化 山岬大輔、飯塚誠也(岡山大学), 森裕一, 黑田正博(岡山理科大学) | 30 共変量欠測を伴うデータを用いた傾向スコアマッチング 前里安古(京都女子大学)、植村直底(中外製業株式会社)、栗原叶暖、石川貴恵、 私民優杏(京都女子大学)、中川敦夫(聖マリアンナ医科大学)、阿部貴行(京都女 子大学) | | |
| | | 10 パート行列に基づく行列分解型同時対応分析のパラメータ推定 牧野直道(大学入試センター) | 16 メジャーリーグにおける打者の得意・不得意コースの空間クラスタ分析 織邊匠(岡山大学), 梶西将司(就実大学), 竹村祐亮(京都女子大学), 石岡文生(岡 山大学) | 53 一対比較型心理測定における因子構造の探索的推定 分寺杏介(神戸大学)、杉山剛(株式会社リクルートマネジメントソリューション ズ)、岡田謙介(東京大学) | | |
| | 16:20 | 閉会式 | | | | |